

鏡視下整復固定手技を用いた橈骨遠位端用プレート



NEW CLIP
TECHNICS

INNOVATION MEANS MOTION

● **適応症** : Initial R™ Xpert2.4インプラントは、橈骨遠位端の骨切り術ならびに関節内および関節外骨折の固定に使用します。

禁忌・禁止 :

- ・再使用、再滅菌禁止
- ・他社製のインプラントや専用器具以外と併用しないこと
- ・変形、切断等の改造を行わないこと
- ・骨格が未成熟な患者に使用しないこと
- ・妊婦
- ・部分的または全身の、急性または慢性の感染症患者
- ・施術部分を覆う十分な組織が欠如している患者
- ・骨質が悪くスクリューが十分に固定できない患者
- ・筋肉や神経の欠陥または行動障害があり、インプラントに異常な機械的歪みを引き起こす可能性のある場合
- ・使用金属に対するアレルギーや異物過敏症のある患者

サージカルテクニック

Xpertスタンダードヘッド サイズ3 右(DTDV53)を使用した例



1. プレートを橈骨掌側ウォーターシェッドラインの下に配置します。プレートの骨幹位置を橈骨骨幹部に合わせます。

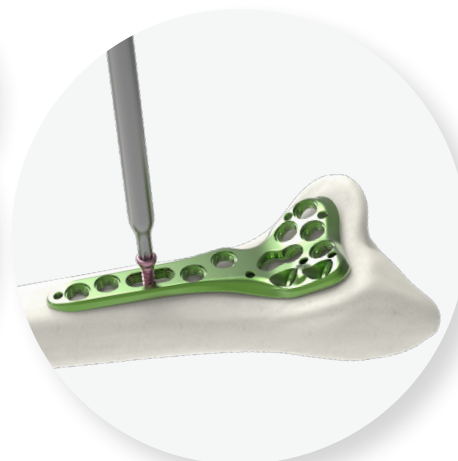
骨折型と整復術に応じて、プレートのピンホールにピンØ1.4mm-L120mmを使用して、プレートまたは骨片を遠位部で一時的に固定します。



2. ベントガイドゲージ1.8 (ANC695) をオプロングホールに装着し、ドリル先1.8 (ANC696) を使用してドリリングします。

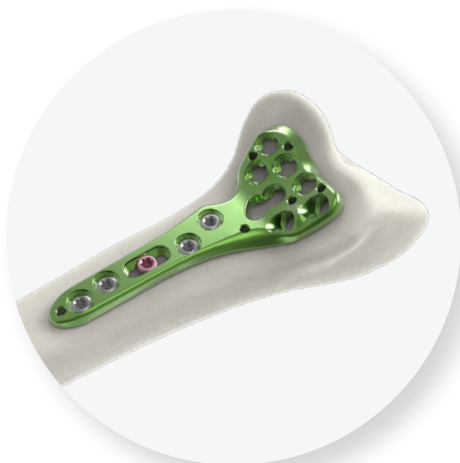
オプション1—ベントガイドゲージ1.8 (ANC695) を使用してスクリュー長を決定します。

オプション2—キット内のデプスゲージを使用してスクリュー長を決定します。

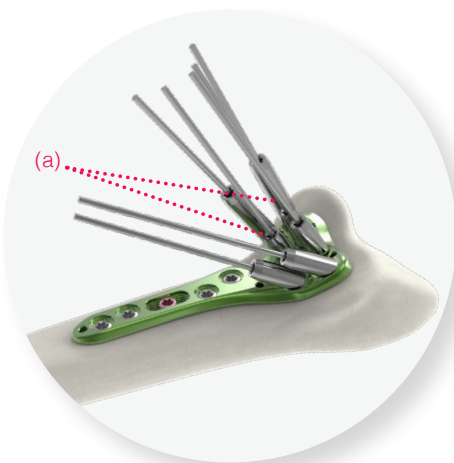


3. コーティカルスクリュー2.4 (CT2.4Lxx) をオプロングホールに挿入して、プレートを固定します。

注意 : 骨質が悪い場合は、ロックingsクリュー2.4 (SDT2.4Lxx) を挿入してください。

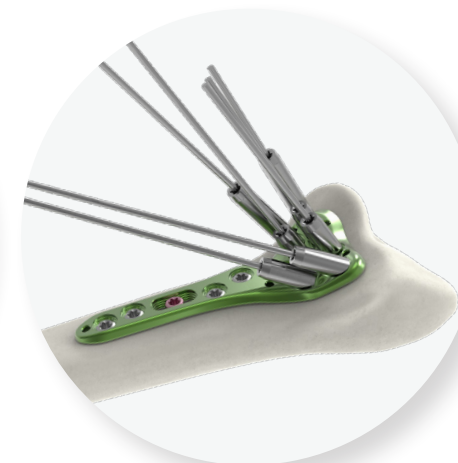


4. 残りの骨幹部スクリューホールにロックingsクリュー2.4 (SDT2.4Lxx) を挿入するには、ポリアクシャルロックingsまたはモノアクシャルロックingsの手法が使用できます。



5. 2本のピンガイドロング1.2 (ANC1024) を遠位尺側のスクリューホール2箇所 (a) に装着し、残りのホールに5本のピンガイドショート1.2 (ANC1023) を装着します。

ピンガイドにガイドピンØ1.2-L70を挿入し(深度5mm)、掌側骨片を整復して固定し、背側骨片はフリーのままにしておきます。



6. 牽引の後、鏡視下で関節面を整復します。関節面の整復を一時的に安定させるために、ピンガイドショート1.2とピンガイドロング1.2へガイドピンØ1.2-L70を刺入します。

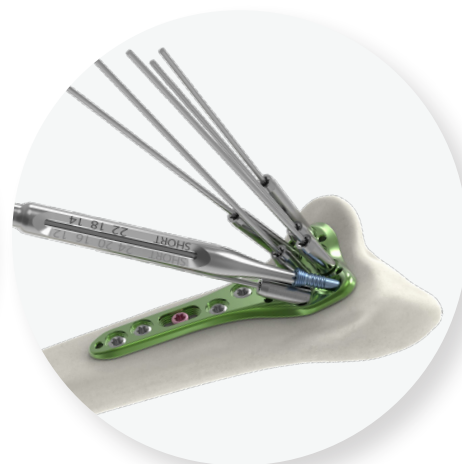


ガイドピンØ1.2-L70をペグに交換

7. キャニュレイテッドガイドゲージスクリュードライバーT8 (ANC1025) をガイドピンØ1.2-L70を通じて、ピンガイドショート1.2に接続します。《SHORT》目盛りを使用して、ピンの深さを計測します。



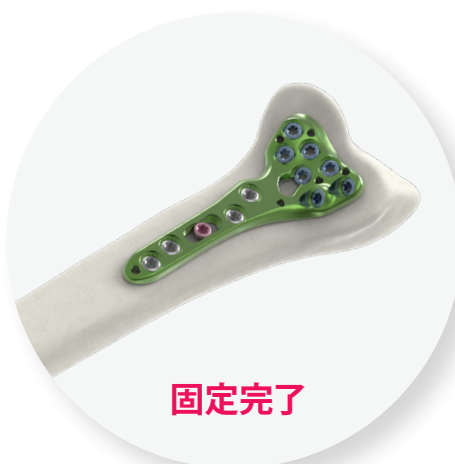
8. キャニュレイテッドガイドゲージスクリュードライバーT8 (ANC1025) を用いてピンガイドショート1.2を取り外し、キャニュレイテッドドリル先2.45 (ANC1026) を使用し、ガイドピンØ1.2-L70を通じてドリリングします。



9. キャニュレイテッドガイドゲージスクリュードライバーT8を使用して、決定した長さのキャニュレイトロックングペグ (H1.3BDT2.4Lxx) を挿入します。

ガイドピンØ1.2-L70を取り除きます。

注意: キャニュレイトロックングペグの最終締結必ずキット内のスクリュードライバーT8を用いてください。キャニュレイテッドガイドゲージスクリュードライバーT8 (ANC1025) で最終締結を行うと、ドライバー先端が破損する場合があります。



固定完了

10. 残りのスクリーホールに対して、手順7、8、および9を繰り返します。

販売名: Initial R Xpert キット
承認番号: 30200BZ100001000
届出番号: 12B1X1001800NC01 / 12B1X1001800NC02

ニュークリップテクニクス製品の紹介パンフレットです。使用前に必ず梱包内容とニュークリップテクニクス製品の識別ラベルと使用説明書とを確認してください。製品流通は市場で管理される医療規制または医療行為の対象になります。入荷状況に関してはニュークリップテクニクスジャパンまでお問い合わせください。

NEWCLIP TECHNICS (HQ)
PA de la Lande Saint Martin
45 rue des Garottières
44115 Haute-Goulaine, France
+33 (0)2 28 21 23 25
orders@newcliptechnics.com
www.newcliptechnics.com

NEWCLIP TECHNICS IBERIA
Calle Frederic Mompou, 4b
Sant Just Desvern
08960 Barcelona, España
+34 938 299 526
contact@newclipiberia.com
www.newcliptechnics.com

NEWCLIP TECHNICS USA
Newclip USA
642 Larkfield Center
Santa Rosa CA 95403, USA
+1 707 230 5078
customerservice@newclipusa.com
www.newclipusa.com

NEWCLIP TECHNICS GERMANY
Newclip GmbH
Pröllstraße 11, D-86157 Augsburg,
Deutschland
+49 (0)821 650 749 40
info@newclipgmbh.com
www.newclipgmbh.de

NEWCLIP TECHNICS JAPAN
Newclip Technics Japan K.K.
KKK Bldg. 502, 3-18-1 Asakusabashi
Taito-Ku, Tokyo, 111-0053, Japan
+81 (0)3 58 25 49 81
www.newcliptechnics.com

NEWCLIP TECHNICS AUSTRALIA
Newclip Australia
3B/11 Donkin Street
West End 4101, Australia
+61 (0)2 81 886 110
solutions@newclipaustralia.com
www.newcliptechnics.com